

東北工業大学との総合定期戦で、総合優勝！

今年で第38回を迎える東北工業大学と北海道科学大学との総合定期戦が、東北工業大学の各キャンパスと仙台市内の各所で開催されました。東北工業大学との総合定期戦は1986年9月14日に第1回が開催され、これまで東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった年もありましたが、両大学を交互に会場とする方法で開催し、歴史を積み重ねてきました。第38回は東北工業大学八木山キャンパス、長町キャンパス、ゼビオアリーナ仙台、泉総合運動場の4会場で、全12競技13種目が行われました。今年は実に4年ぶりの対面開催となり、各会場で交流を深める両校の学生の姿が見られました。期間中は連日の猛暑が続いたため、こまめな水分補給と休憩を挟むなど安全面にも配慮。学生に大きな怪我や事故も無く、両校の選手及びスタッフが協力し、競技に取り組むことができた素晴らしい大会となりました。

総合成績は、9勝4敗で北海道科学大学の総合優勝となりました。来年度(第39回大会)は北海道科学大学が、5年ぶりの開催地となります。北海道科学大学として一致団結し、連勝目指して頑張りますので、引き続きみなさまの温かい応援をどうぞよろしくお願いいたします。



Schedule

2023年度の予定

PTA活動(予定)

- | | |
|-----------|--------------------------|
| 2023年 6月 | PTA系列大学見学会 ※保護者希望者 |
| 7月 | 学校祭PTA模擬店(喫茶) ※各クラス役員で実施 |
| 9月 | PTA懇談会 2年生 |
| 11月~ | PTA懇談会 1年生 |
| 2024年 2月~ | 卒業生・在校生へのプレゼント |

高大連携関係(後援会による活動補助)

- | | |
|-----------|------------------------------|
| 2023年 6月~ | 高大連携座談会 ※2年生希望者対象 |
| 8月~ | 高大連携教育(体験講座・施設見学) 1年生 |
| 9月~ | 高大連携探究活動(NIE) 2年生 |
| 10月~ | 大学と連携した
放課後ものづくり体験・プロジェクト |

その他、2・3年生の探究活動(主に校外活動)についても後援会による活動補助を行っています。

学校見学・説明会

10/14^土

開催時間

10:30~(受付10:00~)

プログラム例

- 学校・コース説明 ●個別相談会 ●部活動体験
- 施設見学 ●公開授業

※公開授業実施の10/14は、人数制限を設ける場合があります。

エントリーはこちらから

<https://hs.hus.ac.jp/nyushi-event/>

お申し込み時は、ドメイン指定受信の設定で @e-shiharai.net を受信許可のうえ、お申し込みください。

※受付開始は開催日の2週間前を予定しています。



JR手稲駅、地下鉄宮の沢駅から無料送迎バスあり

北海道科学大学高等学校

〒006-0817 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4番2号
TEL: 011-699-6987 FAX: 011-699-6950
HP: <https://hs.hus.ac.jp>

+Professional

ヒューマニティ、コミュニケーション能力、問題発見・課題解決能力、マネジメント能力といった基盤能力を基に、専門性を身につけた人材を育成します。すべての設置校に共通する、わたしたちのスローガンです。

※北海道科学大学
北海道科学大学
北海道自動車学校
北海道科学大学附属薬局

カガクch

北科大高の「声」と「今」を伝える

Vol. 13
Oct.2023



Special Interview #01 松田 汐音

ダンス、イズ、マイライフ。

人見知りがり、世界一。



Special Interview #01
松田 汐音
Shion Matsuda

Profile
特別進学コース3年。砂川市出身。4歳からダンスを始め、2023年2月、アメリカで開催されたVIBE ダンス世界大会 ジュニア部門にChibi Unityの一員として出場し優勝。音楽フェスにも出場するなど幅広く活躍している。大切にしていることはポジティブシンキング。

Dance is my life

もともと、めちゃくちゃ人見知りだったんです。本当です。いつもお母さんの後ろに隠れるような子ともで…。そんな自分を心配して、連れてってくれたのがダンス教室でした。それからもう10年以上。ダンスをしていると、自分の体の動きやどうしたらキレイに見えるかということに意識がいくので、周りの目が気になったりはしなないんです。そこが自分に合っていたのかもしれないですね。ダンスの好きなところは、やっぱり「上手くなったね！」って言われるのが嬉しいこと。上手い人の動画を見ると自分と比べてへこむこともあるんですが、それをバネにして続けています。今年は念願だった世界大会のメンバーに選ばれ、チームで優勝することができました。ステージから見た景色は本当に最高でした。



アメリカで開催された世界大会で、優勝した時の写真。ハードな練習を乗り越えてきた大事な仲間と、一生忘れられない思い出を作ることができました。



目指すはダンスとカンゴの二刀流。



普段から前向きな言葉を使うようにしています。ポジティブなことを考えたり、言っていると実際にそうになっていくって親からよく教えられていたので。それでも落ち込むときはとことん落ちるんですが、そういうときにはしんみりする曲を聴いたりして、浸ります。

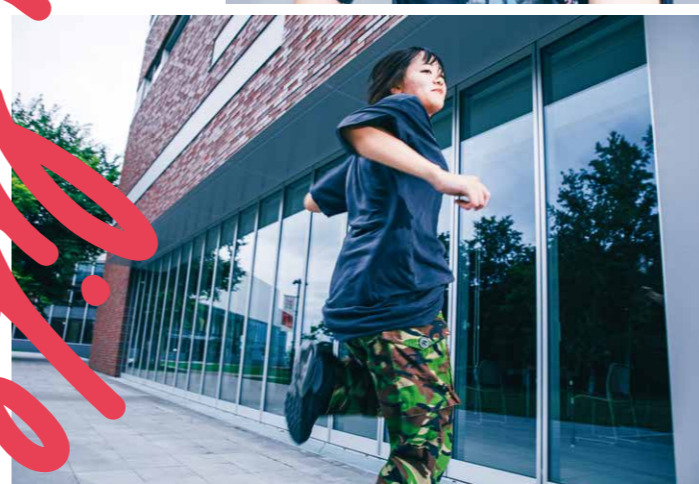
練習の時や大会前以外もダンスのことばかり考えています。家に大きめの車庫があるんですが、親の車がないときは爆音でK-POPをかけて踊ったりしてます(笑)。MVを見て踊りたい曲を探すのも楽しいです。最近の推しは、「THE D Soraki」さん。19歳で世界一になったダンサーさんで、憧れですね。

将来は看護師になりたいと思っています。家族がお世話になっている看護師の方がいるのですが、的確にケアをしている姿がかっこよくて、自分もなりたかったです。ダンスももちろん続けて、踊りで人を笑顔にできるような看護師になれたら最高です。



「おばんちゅうさぎ」が好き。

今はアニメの「東京喰種」にハマっています。結構前の作品なんですけど、弟に勧められて。まだ1期を見終わったばかりなんで、ネタバレはやめてください(笑)。あと、キャラクターの「おばんちゅうさぎ」も好き。なかなか報われない感じが可愛くて、キーホルダーも買っちゃいました。



作る、食べる、滑る。



Special Interview #02

田畑 佑衣

Yui Tabata

Profile

特別進学コース3年。札幌市出身。父の影響で5歳からスノーボードを始め、第30回全日本スノーボードテクニカル選手権北海道地区大会高校生女子の部優勝をはじめ、ジュニア選手権で3連覇、全日本大会出場など数多くの戦績を残している。好きな飲食店は大戸屋。



大会での競技中の一枚。姿勢は低く重心を落とすので、下半身中心の筋力や、体幹のトレーニングが欠かせません。



お弁当はP(タンパク質)F(脂質)C(炭水化物)のバランスと、色合いの華やかさを意識しています。自信を持って人に見せられるものができた時はとてもうれしいです。

しんちゃんで、泣けます。



最近、大好きな「クレヨンしんちゃん」の映画を見に行きました。毎年必ず見ている。今回はこれまでと違って3Dなのですが、全然違和感もなく、迫力もあって…。めっちゃ面白かったです。泣けました。

私は料理が好きです。作るのも、食べるのも。朝5時に起きてお弁当を作ったりもしますし(お弁当のインスタもやってます)。なかでもお米が大好きで、親子丼とかテンションあがっちゃいます。食べたならその消費しなきゃ、と思ってトレーニングも頑張れるんですね。

スノボを始めて、気づいたら人生の半分以上はずっとボードと一緒に過ごしています。なので、もはや家族のような感覚ですね(笑)。全日本大会にも出れるようになってからは、本州の人ともつながれて大会の場でもリラックスできたり、宿泊先で話したりするのも楽しいです。普段練習のモチベーションを上げるためには、好きなライダーさんの動画を研究したり…あとはやっぱりおいしいものを食べたりですね。練習などが完全にオフの時は、ドラマを見たり、友達と遊んだりしています。父と兄が野球をやっているの、試合を見に行くのも好きですね。

将来は、まず目標にしている2つの全国大会で優勝して二冠王になりたいです。また、大好きな食を極めて、アスリートを栄養面で支える管理栄養士も目指したいです。

先生たちの素顔、みせちゃいます。



先生のホント

The real face of teachers

vol.001

担当/生物

岡崎 良 Ryo Okazaki

私は北科大高のOBで、いつか母校で働きたいと思っていました。実際に教壇に立つことができるとも嬉しく感じています。

ところでみなさん、普段空を見上げることはありますか？私はい見ちゃいます。なぜなら大学生の時に宇宙の研究をしていたから。フェートンという太陽系の小惑星が対象でした。「今はどの星が見えるかな？」と空を見ながら歩いていて、電柱に激突したことも…(実話)。宇宙にはたくさんの星がありますが、観測できるタイミングは限られていて、今しか出会えない星もたくさんあると考えると、ロマンがありますよね。あと好きなものは、グミ。天体の研究していた時、観測期間は活動が夕方～朝方になるので、朝ごはんを食べる習慣がなくなっちゃって。その間は、ずっとグミを食べてました(笑)。

授業する時に心がけているのは、生徒が自分なりに考え、答えを出せるようにサポートすること。私も研究を通して答えのない問いに向き合ってきましたが、考えることの面白さは、自分が高校生の時に担任だった高藤先生に教わりました。そんなふうに高校生活には将来に生きる学びがたくさんあるので、ぜひ一日一日を大切に、楽しんで過ごしてほしいですね。



宇宙って、ロマンしかないですよ。



迷ったらピュレグミを買います。酸味と食感がいいです。



Kagaku Report

北科大祭 (学校祭) [7月7日(金)・8日(土)開催]

移転後初となる学校祭を開催。今回は「FIRST STEP」をテーマに掲げ、本校生徒が地域・キャンパスの一員として、新天地にて第一歩を踏み出すイベントとすることを目標としました。結果、近隣の住民や大学生が多く訪れ、本校生徒と交流する様子が見られ大盛況。屋外模擬店や有志発表、PTAカフェの実施など、新校舎でできることを模索し続けた今回の経験を大いに生かして、より一層活気あふれる学校祭を創り上げていきたいと考えています。今後も生徒会の活動にご協力いただけたら幸いです。





図書局 1年 佐藤 琴 Koto Sato

対決! 紙上 VS ビブリア バトル



図書局 1年 森脇 大貴 Taiki Moriwaki

図書局の生徒2名が自ら推薦する本を1冊、活動とともにする生徒の前でプレゼンしてもらいました。どちらの本が読みたくなったか投票を行ってもらい、1冊の推し本を決定します。結果はいかに!?

今回のテーマ

夢中で読み進められる小説

予想を裏切る展開が続く
本格ミステリ小説

医療ミステリを中心に人気の作家である知念実希人さんが、初めて執筆した本格ミステリ小説です。硝子館と呼ばれる館に集められた9人のゲストと、館自体の謎、そして13年前の事件が絡み合う、というストーリー。魅力的なのは、読み進めていくうちに何回も予想を裏切るような展開が続くところ。話の中には随所に「違和感」が散りばめられていて、真相にどのように絡むのか考えながら読み進めるのがとても楽しいです。この本には作者のミステリに対する愛が詰まっていると感じます。なので、本の帯に書いてある通りミステリを愛するすべての人に、ぜひ読んでいただきたいです。

VS

手軽にハマれる、SFショートショート
この「ポッコちゃん」は、短編小説をさらに凝縮させたショートショートというジャンル。1つの話はだいたい3〜4ページ、15分くらいで読み終わります。ストーリーは主にSFで、中には風刺やクスツと笑えるユーモアある話が50編も収録! どの話もちにキレがあって、その余韻でどんだん次の話へ読み進められます。まさに「やめられない、止まらない」状態。夢中でページをめくってしまいます。朝読書で何を読むか迷っている人や、これまでSFにあまり触れてこなかった人に、ぜひ読んで欲しいです。活字が苦手な人にも読みやすい長さでありながら、しっかりと楽しめる最強の一冊だと思います!

硝子の塔の殺人
著者/知念 実希人(実業之日本社)
雪深き森で、燦然と輝く硝子の塔。そこに大富豪の呼びかけで招かれた、様々なゲストたち。館で次々起こる惨劇に挑む、本格ミステリ長編。



ポッコちゃん
著者/星 新一(新潮社)
パーで人気の美人店員「ポッコちゃん」。彼女には大きな秘密があった……。表題作「ポッコちゃん」ほか、著者が傑作50編を自選したSF短編集。



JUDGE

ジャッジ!

結果は、なんと! 引き分け

選んだ生徒のコメント:

ミステリが元々好きなので惹かれたのと、物語の説明がとても詳しくてどんな展開になっていくのかわかりくなりました。(K.Yさん)

自分は短編もSFも普段読まないのですが、ショートショートなら読みやすそうなのでぜひ挑戦したいなと思いました。(Y.Kさん)

冒頭の小説全体のストーリーの説明がとても上手で引き込まれましたし、素直に続きが気になるので読みたくなりました!(Y.Sさん)

個人的にショートショートや短編など読みやすいものが好きなので、この本も読んでみたい!と感じました。(K.Wさん)

ミステリなのでネタバレにならないように小説の面白さを伝えるのが難しかったです。(琴さん)



発表していると台本になかったことも話したくなり、そこからベースが崩れてしまって難しかったです。緊張しました。(大貴くん)

お気に入りのスポットでパシャ!

カガク写真館

kaigaku photo studio

Photo by

尾崎 桜空
佐藤 裕紀
佐藤 侑里

from 合唱部

Special Thanks / 合唱部のみんな



エレベーターで語りまくっています。

作品名
〇〇君のこと気になってるんだよね〜
え、そうなの?くわしくかせて!?

撮影場所: 4F テラス

作品名
売り切れ注意! 水分補給♪
人気はみかんゼリー!



ジュース飲みたいな。何飲もう〜わーい!

玄関の広さを伝える一枚。あっ!! 誰か人が来たみたいだよ!!



作品名
ようこそ! 我が北科大高へ!

撮影場所:
正面玄関

手稲のいいね! な、お店紹介。



北科大高の歩き方

Vol.01



岩龍らーめん

- 札幌市手稲区前田5条15丁目5-8
- 011-683-9171
- 月:11:00~15:00(14:30 LO)
- 火~日:11:00~21:00(20:30 LO)
- 不定休

残すと天罰

自信のない人は、食べるべからず。



手稲山(中盛り)
1,200円(税込)

北科大高から歩くこと約10分ほどにあるのが岩龍らーめん。その特徴の一つがインパクト抜群のデカ盛りメニュー。「手稲山」、「前田公園」、「羊蹄山」など手稲ゆかりの名前たちが、少し少なめの中盛りでも3人前、デカ盛りで5人前と大ボリュームムダ。

今回紹介するのは「手稲山」。カレーライスと炒飯のハーフ&ハーフに、餃子がどっしりと鎮座。見た目のインパクトとは裏腹に、濃厚なルーと丁寧な味付けの炒飯が絶品。食べ飽きることはない。「デカ盛りが目立つけれど、本当に注文されるとフライパンが重くて、腱鞘炎が悪化するから、通常メニューを食べしてほしい」と店主の村上さんは語る。

ちなみに「デカ盛り」「中盛り」のシェアはNG。お残しには500円の天罰費(罰金)だ。それでも挑戦したい勇者は、「中盛り」からトライしよう。



天罰BOX